



国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAOKA ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

ロータリーは
機会の扉を開く

会長 蓬田 忠

幹事 川崎 航



大矢 紀

第1337回 例会記録 2021年4月16日(金) S.A.A.委員長 中山 隆弘

【開会点鐘】蓬田 忠 会長 【S.A.A.】宇津木茂夫 委員

【例会場】ホテルモリノ

【ソング】ロータリーソング『我等の生業』

【ゲスト・ビジター紹介】 蓬田 忠 会長

◆米山奨学生 徐 薫一 さん(会長より奨学金を受ける)



【会長報告】

蓬田 忠 会長

最初に創立30周年に向けての方向性を決めさせて頂きましたので、ご報告いたします。 日にち:2022年2月18日(金)

1. ガバナー事務所より、

○コロナ禍における地区支援活動の報告と協力依頼。

① 横浜市・川崎市両医師会に対し、地区大会より支援金各100万円を贈呈。

⇒4月21日ガバナー事務所にて贈呈式を実施予定。

② 横浜市・川崎市 計約40ヶ所のこども食堂に対し、各10万円の支援金支給

・4月14日会長・幹事会にて担当クラブを決める。

・例会等で贈呈式(目録にて)を実施し写真撮影を行う。

※タウンニュース等へ取材依頼をする。

・贈呈式後に報告書を作成し、写真と共にガバナー事務所へ提出・地区より支援施設へ直接送金。



蓬田忠 会長



川崎航 幹事



円城寺広明 出席委員長

・報告書の最終提出期限 5月31日(月)

※当クラブは片平のこども食堂へ支援金を持参。

③ こども食堂の担当にならなかったクラブは、地域のコロナ禍で困窮している施設に支援手続きを進める。

○日本ロータリー創立100周年記念『魅力あるロータリーガイドブック』送付のご案内が届く。

○青少年交換(YE)アンケートIIへのご協力依頼が届く。
提出期限 5/12(水) ※木村青少年奉仕委員長へ依頼。

○「女性交流会(輝く女性ロータリアンの集い)」開催案内。

6/1(火)16:00~18:00 ホテル「ニューグランド」会費 5,000円

2. R米山記念奨学会より、“ハイライトよねやま253号”的案内。
3. 川崎・しんゆり芸術祭実行委員会より、第3回実行委員会報告と第4回実行委員会開催の案内が届く。

4月8日(木) 18:30~ 麻生区役所4階第1会議室

4. 川崎市長より、川崎市文化賞等候補者推薦依頼が届く。
5. 横浜市営地下鉄3号線延伸早期完成期成同盟より役員会と第3回総会開催のご案内。

・役員会 4/13(火)14:00~ 昭和音楽大学北校舎会議室

・総会 4/20(火)14:30~ 新百合トウェンティワンホール

【幹事報告】

川崎 航 幹事

★例会変更

川崎大師RC／川崎中央RC／川崎マリーンRC

(第1336回例会は地区大会(5月1日)へ振替)

YouTubeオンライン配信

第1338回例会 4月23日(金)

ホテルモリノ

第1339回例会 5月 7日(金) 新旧定例理事会

ホテルモリノ

[例会日] 第1・2金曜日 12:30~13:30 [例会場] ホテルモリノ 新百合丘7F TEL:044-953-5111

[例会日] 第3・4金曜日 12:30~13:30 [例会場] 百合ヶ丘カントリー倶楽部2F TEL:044-966-1300

※第5金曜日 休会または移動例会、他 連絡先:川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL:044-951-1322

【地区大会ご参加方法について】

今月配布の“ガバナー一月信 第10号”の3ページに掲載。
コピーをお配りいたしましたのでご確認をお願いいたします。

- ・日時:5月1日(土) 00:00~
- ・YouTubeにてオンライン配信
- ・参加方法は二通り ①QRコード読み取り ②URLよりアクセス

【出席委員会】

圓城寺 広明 委員長

例会	会員	出席	欠席	修正	出席率
1337回	30	18	12		60%
1336回	30	30	0	0	100%
1335回	30	20	10	10	100%

※1336回は地区大会(5/1)へ振替のため全員出席扱い

【委員会寄付】

委員会	第1337回(件数)	合計
ニコニコ委員会	15件	¥15,000

【ニコニコ委員会 メッセージ】志村幸男 社会奉仕副委員長

- ◇大野勉会員【明日 米山のオリエンテーションを行ってきます】
- ◇梶俊夫会員【間税会ゴルフ大会お世話様でした】
- ◇佐藤忠博会員【30周年の式典の成功を祈る】
- ◇志村幸男会員【本日は卓話をします。宜しく】
- ◇鈴木昭弘会員【明日より5月2日まで、水・土・日曜日に新百合ヶ丘でストリートピアノが復活します】
- ◇川崎航幹事 ◇宇津木茂夫会員 ◇梅澤馨会員
- ◇親松明会員 ◇佐々木範行会員 ◇鈴木豊成会員
- ◇長瀬敏之会員 ◇森茂則会員 ◇山下俊也会員
- ◇雪井洋子会員 以上、ご協力ありがとうございました。

【会員卓話】 琴平神社 宮司 志村幸男 会員

新型コロナ禍での琴平神社の対応

◎私共は、昨年4月8日～5月7日迄の緊急事態宣言時、初めて神社の社務、祈祷は中止し、自由参拝のみとさせて頂きました。その後は、神社庁の指導のもと鈴緒を外し、手水舎のヒシャクを外し、参拝者の間隔を開けるようにして、お守り等の授与は飛沫防止のビニールを張り、ご祈祷は換気の良い所でリモートしております。そして人数制限と予約制で対応しております。

琴平神社 HPより

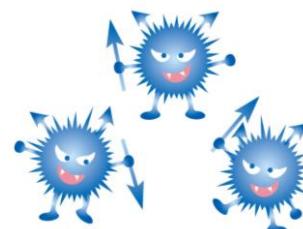


◎正月は、期間を12月15日～翌年2月下旬迄として、密を防ぎ駐車場も通常の半分にして、お守り関係は窓口を7か所に分けて順次にご案内する方法をとり、一か所はキャッシュレスコーナーを設けました。

◎参道は、間隔をとるよう白いラインを引き対応してきました。この状態は今なお行っています。

疫病の歴史

疫病の歴史をみると、多くの死者(約5000万人)をだしたペストは、3度のパンデミックを経てエジプト、地中海、ヨーロッパ、中央アジア～中国から米国西海岸まで蔓延しました。他に天然痘もウイルスによる感染力が非常に強い感染症で、世界中に蔓延し、日本でも江戸時代に大流行ましたが、1908年に根絶の宣言が出されました。



ポリオについては日本では根絶されましたが、まだパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアなどで感染が続いております。コレラは食物や水から感染しますが、世界では中東、インド、などで毎年500万人の感染者が発生し、死者も多数います。マーズの流行は2003年、マーズも2012年に流行しました。

疫病除の行事「大祓」について

◎柿生郷土史資料館発行の冊子「柿生文化」に、昨年「大祓」、「茅ノ輪ぐぐり」その他数件を載せて頂きました。「大祓式・茅ノ輪」は、6月と12月に神社で行う行事です。今では罪懲を行う行事ですが、古くは疫病除けの神事が始まります。この伝えは、古事記、日本書紀に記載があります。

◎「スサノオの尊が」が旅の途中、宿を求めた所、そこに兄弟の住まいがあり、豊かな弟からは断られたが、貧しいながら快くもてなしてくれた兄(蘇民将来)にお礼として茅の輪のお守りを渡された。その後疫病が蔓延したが、お守りを持っていた兄一族は疫病を免れることができたとのこと。それ以来、このことが広まり、今でも輪飾りを正月にお守りとして飾るようになったものです。

◎「大祓式の茅ノ輪」の茅は、「アクを取る」悪いものを取り去ることから作られてきました。また、「茅」は靈力があると伝えられ、歴史書をみると「チ」のつく字が他にも「雷(イカズ

チ)」「水靈(ミズ)」「蛇(オロチ)」「木靈(ククノチ)」「野靈(ノッチ)」「潮靈(シオッチ)」「東風(コチ)」「血(チ)」「乳(チチ)」などの靈力を備えたものであると感じたようです。

◎神に懸る枕詞に「千早振る」は「千(靈力)」を頂き、激しく、動く、活発になる、という意味に使用されます。

◎「チマキ」の「チ」は、「茅」と考えられています。元々は笹の葉ではなく茅の葉であったと考えられます。笹や茅の葉は殺菌力があり、腐りにくい作用があるようです。また「萱(かや)」「芒(すすき)」などの稻科の植物は共通の特性を持っていると言われています。

◎やがて大饗が追饗に名称が変わり、室町時代以降、神社や民間でも行われ、現在のような節分の日に豆を撒く「鬼払い」となり、福を迎える神事となって今に至っています。

◎「赤ベコ」この土産物も福島県会津若松市の郷土玩具で、病気や災難から守ると言い伝えられています。これも古く、疫病除けです。平安時代に蔓延した疫病を払った赤い牛の伝説がありました。赤ベコの斑点は疱瘡・天然痘を表したものでした。その昔、この病は、死に至る危険な病気でした。特に幼い子がかかると死亡率が高かったと言われています。この病は子供がかからないようにと身代わりとして赤ベコが生まれてのです。



(赤は、病魔を払うというように考えられています。)

新型コロナの現状

◎世界では感染者(昨日まで)1億3751万人、国別トップはアメリカ 3137.7万人、インド 1387.4万人、ブラジル 1360.0万人、現在も一日に70万人程が感染、死者は3月11日現在で2,629,528人。

◎日本では、ダイヤモンドプリンセス号を加え、感染者51万7723人、死者5524人、退院47万1666人

いろいろな国で協力しあって何とか終結を迎えつつあります。皆さんも感染しないようにお気をつけて、また以前のような会合が出来ますようにお祈りをさせて頂きます。有難うございました。

【次年度方針・実施計画について】円城寺広明次年度幹事

次年度の各委員長にお願いしている

「次年度方針・実施計画」の期限ですが、少しのびて来月7日までに提出してください。地区協議会のリモート提出は、28日が期限ですので、まだの方はご提出ください。



【報告事項】

蓬田 忠 会長

会報委員の減少にともない、2名追加いたしました。鈴木豊成会員と宇津木茂夫会員です。あと2カ月くらいですが、宜しくお願ひいたします。



【四つのテスト】

長瀬 敏之 会員

【閉会点鐘】

蓬田 忠 会長

【会報委員会】

鈴木 真一 委員長

◇文責:鈴木 豊成 委員 ◇写真:長瀬 敏之 委員

